



# 光の子だより

令和7年1月10日  
千葉市立作新小学校  
校長 金谷 英味

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

## 本年もどうぞよろしくお願ひいたします

今年の日本は、昨年と比べるとずいぶん穏やかな新年を迎えることができたのではないのでしょうか。1月6日(月)の朝、いつものように校門に立ち登校の様子を見ていると、笑顔でさわやかな挨拶をしてくれる子どもがたくさんいました。この笑顔を見て「この笑顔を守るために今年も頑張ろう!」と身が引き締まる思いがしました。(休み中、太ったので、本当に引き締まりたいです。)

学校では長期休業前と休業明けに、全校集会が開かれます。そこで子どもたちに話した内容の一部を紹介したいと思います。(すでに家で私の話をしてくれている子がいたら嬉しいのですが…)

### 〈冬休み前〉

「あなたの家では、四角ですか?丸ですか?」という質問から始めました。何についての質問かわかりになるのでしょうか?正解は正月の雑煮に入れる餅の形のことです。私は両親ともに徳島県出身のため、丸餅で白みそベースの雑煮でした。母方の実家はなんとあんこ入りの丸餅を雑煮の中に入れて食べます。日本には地方によっていろいろな雑煮があるということ、正月に食べるものには、それぞれに意味があるということなどを話しました。子どもたちに「お雑煮を食べたら、餅の形や、味付け、入っている具材を見てみてね。」と伝えました。すると、休業明けに「うちは四角だったよ。」「透明なスープだったよ。」「小松菜が入っていたよ。」などと教えてくれる子どもがおり、嬉しくなりました。世界無形文化遺産でもある「和食」について時折、意識してもらえたらと思います。

### 〈冬休み明け〉

1冊の古ぼけたノート子どもたちに提示するところから話を始めました。

学校ではいろいろな場面で「めあて(目標)」を立てます。子どもはもちろんですが、私も含め、職員も立てます。何の目的で、どのように課題に取り組むかを明確にするためです。ご家庭ではいかがでしょうか?実は昨年、母が亡くなり、年末に遺品整理をしていたところ、1冊のノートが出てきました。我が家では、新年の目標を家族で決めることになっていました。その目標が書かれたノートでした。私が9歳のときの目標は「すぐにだってと言わない」10歳「言われたらすぐする」11歳「1度言われたらすぐする」、私が10歳のときの母の目標「英味(私)に勉強、ピアノと毎日言わない」と書かれていました。そんな子どもだったのか!と驚くとともに自分がかっかりしました。しかし、記録に残しておいてくれたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

現在、学校の子どもたちは「キャリアパスポート」という、小学校~高校まで使用する各年度でのめあてや成長を綴ったファイルを持っています。(文科省より全国一斉導入)6年生はすでに20枚近くの自分で書いた用紙がファイリングされています。ご家庭でも家族の「キャリアパスポート」なる物を作ってみてはいかがでしょうか?毎年振り返り、成長を感じるよい機会となることと思います。

【キダチアロエの花】



数年に1度しか咲かないと言われているアロエの花がたくさん咲きました!日本での花言葉は「健康」「万能」だそうです。どうか皆が健康でいられますように。ぜひ、見に来てください。